

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 倉吉農業高等学校

重点項目	基礎学力向上	提出日	令和4年4月22日
------	--------	-----	-----------

1 学校目標	
<p>農業教育をはじめとして、あらゆる教育の場において豊かな感性を育て、基礎基本を大切にして知の修得に努め、自らの可能性を信じて不断の努力を惜しまない生徒の育成を図るとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>1. 基礎・基本の定着と学力の向上 2. 基本的生活習慣の確立 3. 地域連携と特色ある教育活動 4. 進路意識の向上と進路保障 5. コミュニケーション能力の向上</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>(1) 定期的に朝学習及び基礎学力テストを実施し、学習の習慣化を図り、学習意欲の高揚及び継続を目指す。また、成績の「見える化」によって個々の目標設定と修正を容易にし、結果追試等指導を受ける生徒の減少を図る。</p> <p>(2) 寮の自主学習時間を利用して、数種類の教材による効果の高い学習を実施し、基礎学力の定着を図る。また、生活習慣だけでなく、進路意識の向上も図り、将来の進路実現に資する。</p> <p><数値目標></p> <p>(1) 3年生の進学希望者の90%が第一志望校に合格する。</p> <p>(2) 3年生の就職希望者の85%が第一希望に合格する。</p> <p>(3) 1・2年生の校内基礎学力テスト合格率を85%にする。</p>	<p>(1) 計画的に朝学習及び基礎学力テストを実施し、学習の習慣化を図った。基礎学力テストの結果を通知表に掲載し可視化した。合格率の向上につながっていない。</p> <p>(2) 寮の自主学習時間は、平日は午後8時30分から午後9時30分まで、休日は午後3時から午後4時までを設定した。また、休日の午前9時から10時までを読書の時間に設定し、自身の興味関心を深めさせることができた。</p> <p><数値結果></p> <p>(1) 3年生の進学希望者の100% (昨年96.8%) が第一志望に合格。</p> <p>(2) 3年生の就職希望者の87.7% (昨年88.5%) が第一希望に合格。</p> <p>(3) 校内基礎学力テスト合格率は、1年生82.5%、(昨年85.0%) 2年生60.3% (昨年70.8%) であった。</p>
3 実施事業	
<p>【学校独自事業】</p> <p>事業名：協同学習</p> <p>事業概要：授業改革の取組として、一斉学習からの転換を図り、生徒が主体的に学ぶ授業を展開するために、協同学習の理論を取り入れた授業を参観し授業研究を行った。(令和3年11月11日)</p> <p>(1) 研究授業参観 (事前に撮影編集された本校教諭の授業を視聴)</p> <p>(2) 研究協議 (Jamboardを使用)</p> <p>(3) 協議内容の講評 (オンライン形式 久留米大学文学部 安永 悟 教授)</p> <p>(4) 研修 (同教授)</p>	
4 総合所見 (成果・評価)	
<p>多くの生徒が進学・就職において第一志望に合格し、目標を達成した。特に進学希望者は、国公立大学を含め100%を達成した。</p>	

1、2年生の基礎学力テスト合格率は、目標を下回った。寮生は学習時間が確保されているが、通学生の学習習慣の定着が急がれる。

オンラインによる協同学習の授業研究及び研修を2年ぶりに実施した。授業手法や理論だけでなく、教職員全体で個々の生徒の能力を引き出すことの大切さを学んだ。

また、定期的にICT支援員によるChrome bookを使用に関する研修を実施した。生徒の学習意欲や学力向上につなげるために研修内容を実践した教員が増えた。